

1

二

楷書かいしよと仮名かなを調和させて書こう

筆脈ひつみやく「いろは歌」



目標

筆脈と配列を理解して書こう。

はい
歌る

24～25-1

- ・ B4の用紙で印刷してください。
- ・ 点線で切ると実際の大きさになります。



ため
試し書き

学習のはじめに、硬筆^{こうひつ}で書いてみよう。

いろは歌

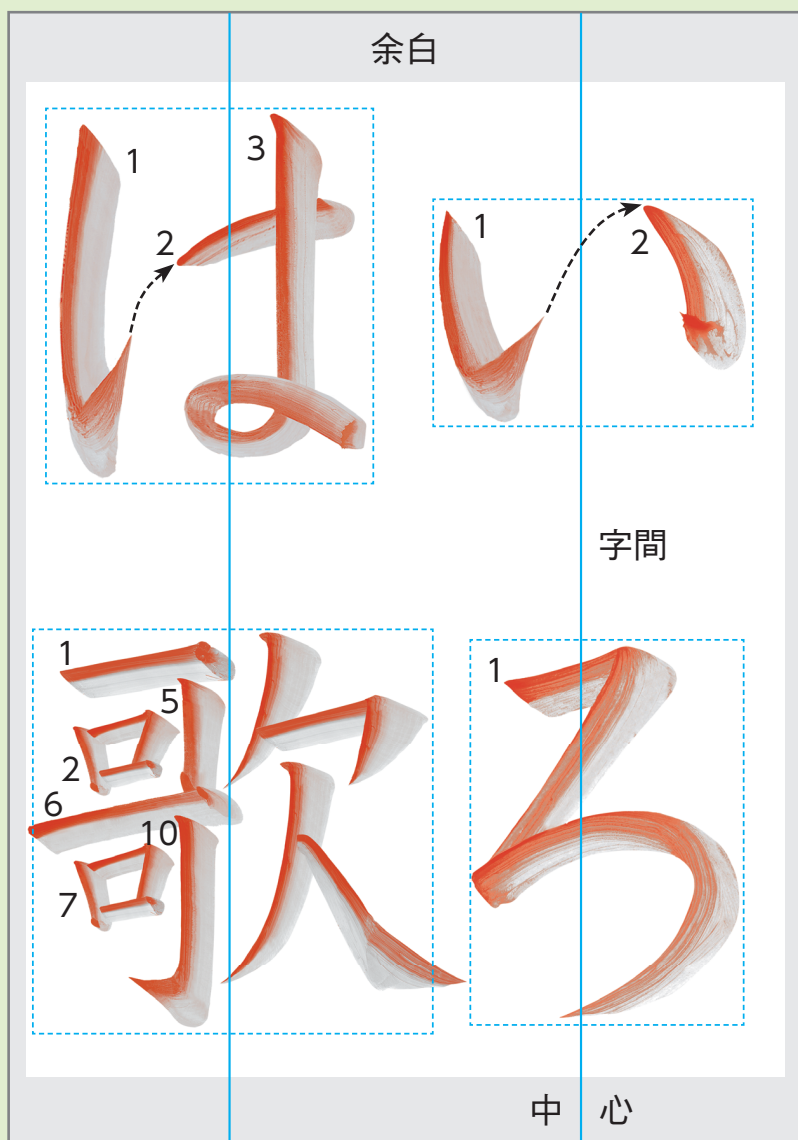


考えよう



※筆脈が表れているのは、どの部分だろうか。

◆漢字と仮名の大きさ、配列は、どうなっているか。



ひつみやく
※筆脈

線から線へ、点画から点画へ、文字から文字へと移る際の気持ちのつながり（黒点線矢印）のこと。

24～25 - 2

- B4の用紙で印刷してください。
- 点線で切ると実際の大きさになります。

（ ）に言葉を書き入れよう。

・「い」と「は」の一筆めから二筆めの（ ）を意識して書いた結果、調和させることができた。

・仮名を漢字より（ ）に書いた結果、調和させることができた。

生かそう

◆筆脈を意識して書く。

◆仮名は、漢字よりも小さめに書く。

◆配列に気をつける。

生きる力

思いやり

24～25-3

- ・ B4の用紙で印刷してください。
- ・ 点線で切ると実際の大きさになります。

 まとめ書きと応用

最後に丁寧^{ていねい}に書いて、確認^{かくにん}してみよう。

漢字と仮名を組み合わせた四文字の言葉を書こう。



(○^ふ||できた △^い||もう少し)

☐ 筆脈を理解して書けたか。

☐ 配列を理解して書けたか。

- ・ B4の用紙で印刷してください。
- ・ 点線で切ると実際の大きさになります。